

広島市議会議長選挙

日本共産党は無記名投票廃止の議長実現のため 最後まで共同をよびかけ奮闘しました

議長選挙投票結果

候補	下向井敏氏 (新自民クラブ)	浅尾宰正氏 (新政クラブ)
得票	24	35
	無記名投票は 廃止	無記名投票は 容認

日本共産党は下向井氏に投票しました。
白票が1票ありました。

副議長選挙投票結果

候補	都志見信夫氏 (社民党)	月村俊雄氏 (自由民主党)	児玉光禎氏 (自由民主党)
得票	24	35	1

日本共産党は都志見氏に投票しました

野合のすえ

新議長は無記名投票容認派の浅尾宰正氏
前議長会派・新政クラブから引き続き選出

15日の広島市議会臨時会でおこなわれた議長選挙で前議長会派・新政クラブ所属の浅尾宰正氏が新議長に選ばれました。

今回の議長選挙にあたり、日本共産党広島市議団は8日、無記名投票制度の廃止検討を各会派・各議員にいち早く文書で申し入れ、廃止の一点での結集を他会派に呼びかけ、6会派共同で議長候補に下向井敏氏(新自民クラブ)、副議長候補に都志見信夫氏(社民党)を擁立しましたが、おしくも敗れました。

無記名投票容認派の議長が誕生する結果となりましたが、今回の議長選挙にあたり、無記名投票に反対する勢力が、最後まで共同を大切にして議長選挙にのぞんだことは、今後の議会改革にむけて新たな展望を開きました。(裏面の政策協定を「らんくたさい」)

なお、副議長選挙では月村俊雄氏(自由民主党)が選ばれました。

広島市議会 全60議員の所属会派

幹事長 副幹事長

会派名	人数	構成議員
日本共産党	5人	皆川けいし 中森辰一 中原ひろみ 村上あつ子 藤井とし子
社民党	5人	都志見信夫 田尾健一 若林新三 太田憲二 清水良三
自民党・市政改革クラブ	5人	藤田博之 土井哲男 村上通明 元田賢治 竹田康律
市民・民主フォーラム	4人	酒入忠昭 沖洋司 松坂知恒 森本真治
新自民クラブ	6人	海徳貢 下向井敏 大野芳博 沖宗正明 今田良治 八條範彦
公明党	8人	谷川正徳 平木典道 安達千代美 星谷鉄正 原裕治 米津欣子 渡辺好造 西田浩
地域デザイン21	1人	山本誠
無党派クラブ	1人	馬庭恭子
無所属	1人	大原邦夫
新政クラブ	12人	兼柘栄二 木島丘 浅尾宰正 種清和夫 平野博昭 碓井法明 金子和彦 橋本昭彦 倉本忠宏 増井克志 宮本健司 谷口修
自由民主党	6人	柳坪進 松浦弘典 月村俊雄 児玉光禎 木山徳和 母谷龍典
ひろしまフロンティア21	5人	佐々木壽吉 熊本憲三 山田春男 永田雅紀 桑田恭子
ライフステージ21	1人	中本弘

開かれた市議会めざし、6会派24議員が政策協定

臨時会に際し、情報公開や民主的な議会運営について、6会派24議員が政策協定を結び、マスコミを通じて、以下の4点を市民に明らかにしました。

6会派24人は、市議会の民主的運営を進めるために政策協定を結んだ(署名は別紙)。協定内容は下記の通り。

当面、議長選挙では下向井敏議員(新自民クラブ)、副議長選挙では都志見信夫議員(社民党)に投票することとする。

無記名投票制度を改めるための具体的なとりくみについては、今後、協議して決める。

政 策 協 定

市民に開かれた広島市議会の実現をめざし、表決の無記名投票制度を改め、情報公開や民主的な議会運営に努めます。

H15年(2003年)5月14日

土井哲男

元田賢治

竹田康律

藤田博之

村上通明

都志見信夫

太田憲二

田尾健一

若林新三

清水良三

皆川恵史

中森辰一

藤井敏子

村上厚子

中原洋美

今田良治

沖 洋司

松坂知恒

森本真治

馬庭恭子

海徳 貢

下向井敏

沖宗正明

八条範彦

(署名順)

(実際の政策協定は直筆署名です)